

ドライブ

製品番号 : 419424-291

2007年1月

このガイドでは、コンピュータのハードドライブおよびオプティカルディスクドライブの使用方法について説明します。

目次

1	ドライブの取り扱い上の注意	
2	ドライブ ランプ	
3	ハードドライブ	
	ハードドライブの交換	3-1
4	オプティカルドライブ（一部のモデルのみ）	
	オプティカルディスクの使用	4-1
	オプティカルディスクの挿入	4-3
	オプティカルディスクの取り出し（電源使用時）	4-4
	オプティカルディスクの取り出し（電源切断時）	4-5
	スリープまたはハイバネーションの防止	4-6
	オプティカルドライブの交換	4-6

索引

ドライブの取り扱い上の注意

ドライブは、コンピュータ コンポーネントの中でも繊細なコンポーネントです。そのため、注意して取り扱う必要があります。ドライブを取り扱うときは、次に示す注意事項を参照してください。特定の手順に関する注意事項は、操作手順の説明に含まれています。



注意：コンピュータやドライブの損傷、または情報の損失を防ぐため、以下の点に注意してください。

- コンピュータや外付けハードドライブの電源を入れたままある場所から別の場所へ移動させるような場合は、必ず事前にスリーブを起動して画面表示が消えるまでお待ちください。
- ドライブを取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- リムーバブル ドライブまたはコンピュータのドライブ コネクタ ピンに触れないでください。
- ドライブは慎重に取り扱い、絶対に落としたり強い力を加えたりしないでください。
- ドライブの着脱を行う前に、コンピュータの電源を切ります。コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まずコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティングシステムから電源を切ります。
- ドライブをドライブ ベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。

- オプティカル ドライブ内のメディアへの書き込みが行われているときは、キーボードから入力したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいためです。
 - バッテリーのみを電源として使用している場合は、メディアに書き込む前に、バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。
 - 高温または多湿の場所にドライブを放置しないでください。
 - ドライブに洗剤などの液体を垂らさないでください。また、直接液体クリーナーなどを吹きかけないでください。
 - ドライブ ベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、郵送、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出します。
 - ドライブを郵送するときは、発泡ビニールシートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。
 - ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をでチェックするベルト コンベアなどのセキュリティ装置は、磁気ではなくX線を使ってチェックを行うので、ドライブには影響しません。
-

2

ドライブ ランプ

ドライブ ランプは、ハードドライブまたはオプティカルドライブにアクセスしているときに点滅します。



ハードドライブ

ハードドライブの交換

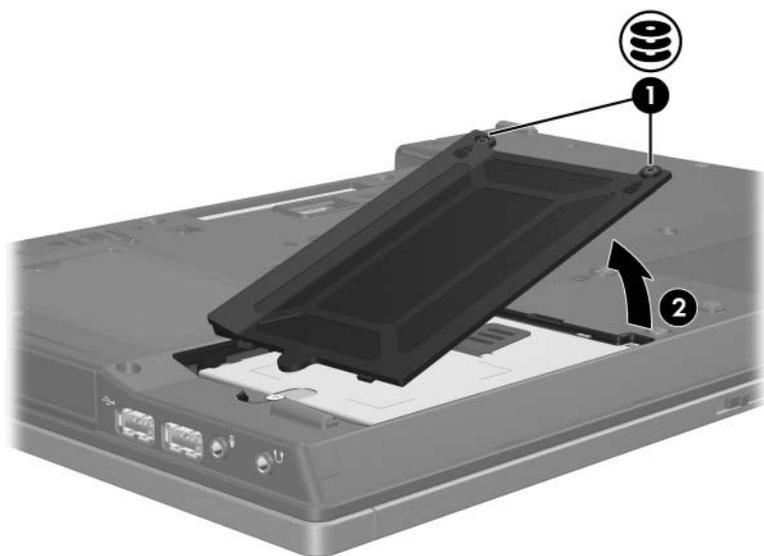


注意：システムのロックや情報の損失を防ぐため、以下の注意を守ってください。

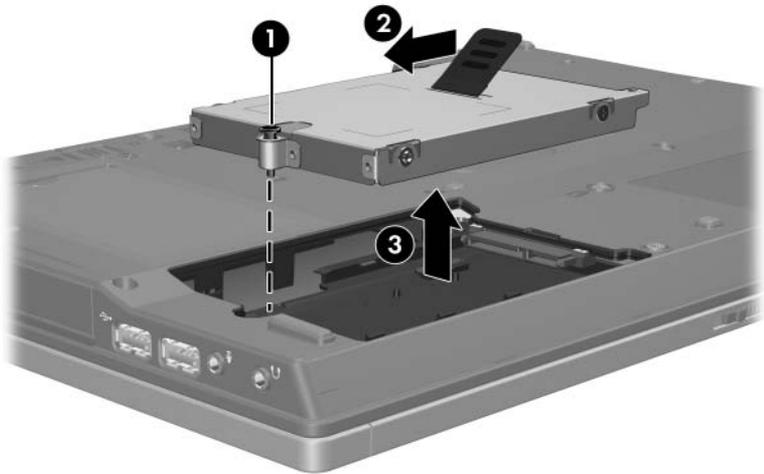
- ハードドライブ ベイからハードドライブを取り外す前に、コンピュータの電源を切ってください。コンピュータの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーションの状態のときには、ハードドライブを取り外さないでください。
 - コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティングシステムをシャットダウンしてください。
-

ハードドライブを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. 必要なデータを保存します。
2. コンピュータの電源を切り、ディスプレイを閉じます。
3. コンピュータに接続されている外付けデバイスをすべて取り外します。
4. 電源コンセントおよびコンピュータから電源コードを抜きます。
5. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。
6. コンピュータからバッテリーを取り外します。
7. ハードドライブ ベイが手前になるように置き、ハードドライブ カバーの2つのネジ①を緩めます。
8. ハードドライブ カバーを持ち上げて②、コンピュータから取り外します。

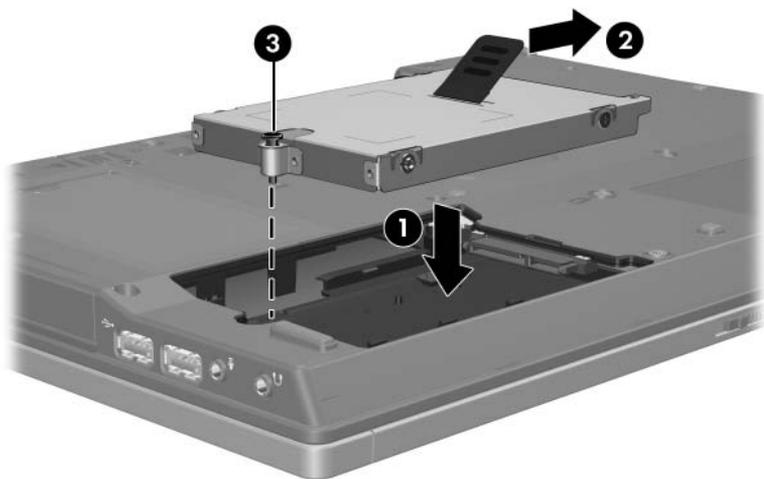


9. ハードドライブのネジ①を緩めます。
10. ハードドライブ タブを左方向に引いて②、ハードドライブの固定を解除します。
11. ハードドライブをコンピュータから持ち上げます③。

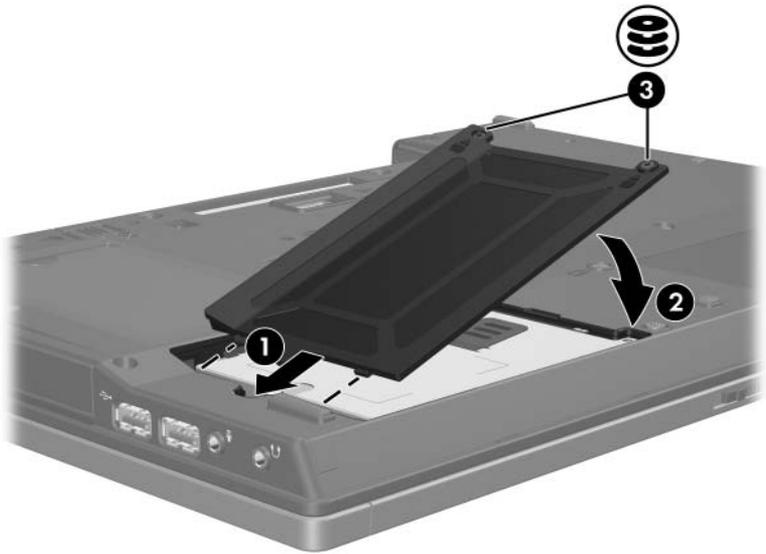


ハードドライブを装着するには、以下の手順で操作します。

1. ハードドライブを、ハードドライブ ベイに挿入します①。
2. ハードドライブ タブを右方向に引いて②、ハードドライブを固定します。
3. ハードドライブのネジ③を締めます。



4. ハードドライブ カバーのタブを、コンピュータのくぼみに合わせます①。
5. カバーを閉じます②。
6. ハードドライブ カバーのネジ③を締めます。



オプティカルドライブ (一部のモデルのみ)

オプティカル ディスクの使用

DVD-ROMなどのオプティカルドライブは、オプティカルディスク（DVDおよびCD）をサポートします。これらのディスクは、情報を保管または移動したり、動画や音楽を再生したりするために使用します。DVDの方が、CDより大きい容量を扱うことができます。

お使いのモデルによって、オプティカルドライブでは次の表に示すようにコンピュータから読み取りまたは書き込みができます。

オプティカル ドライブの種類	CD-ROM および DVD-ROMの 読み取り	CD-RW への 書き込み	DVD±RW/R への 書き込み	DVD+RW DLへの 書き込み	LightScribe CD または DVD±RW/Rへの ラベルの印刷
CD-ROM ドライブ	可	不可	不可	不可	不可
DVD-ROM ドライブ	可	不可	不可	不可	不可
DVD-ROM/ CD-RWコンボ ドライブ	可	可	不可	不可	不可
DVD±RW/ CD-RWマルチ ドライブ	可	可	可	可	不可
LightScribe DVD+R/RW ドライブ	可	可	可	可	可

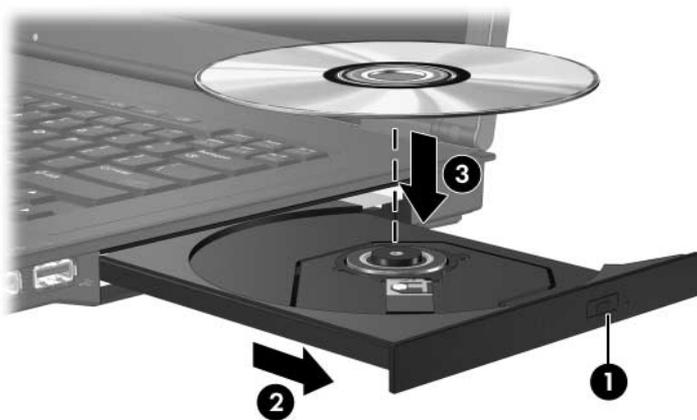
 ここに示すオプティカルドライブによっては、お使いのコンピュータでサポートされていない場合もあります。サポートされているオプティカルドライブが上記の一覧に記載されていない場合があります。

オプティカル ディスクの挿入

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン①を押して、メディアトレイが少し押し出された状態にします。
3. トレイをゆっくりと引き出します②。
4. CDまたはDVDの表面に触れないように端を持ち、ラベルを上にしてトレイの回転軸の上に置きます。

 メディアトレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて回転軸の上に置きます。

5. ディスクをそっと下に押し③、トレイの回転軸にはめ込みます。



6. メディアトレイを閉じます。

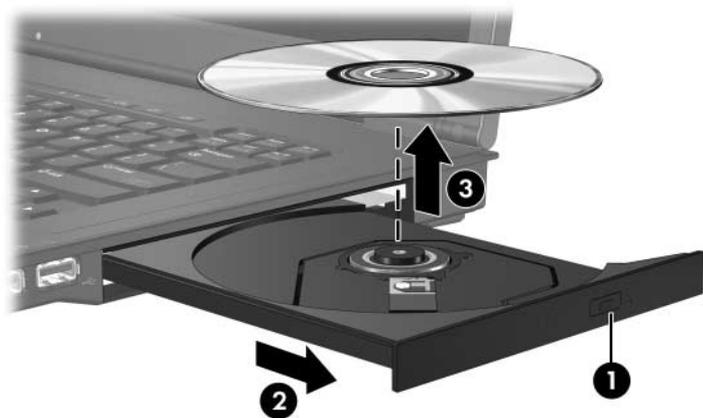
 ディスクの挿入後、プレーヤの起動まで少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。起動するメディアプレーヤをあらかじめ選択していない場合は、**[自動再生]**ダイアログボックスが開き、メディアのコンテンツ（内容）をどのように扱うかについての選択を求められます。

オプティカル ディスクの取り出し（電源使用時）

コンピュータが外部電源またはバッテリー電源で動作している場合は、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン①を押して、メディアトレイが少し押し出された状態になったら、トレイをゆっくりと引き出します②。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します③。ディスクを扱うときは、表面に触れないように端を持ってください。

 メディアトレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて取り出します。



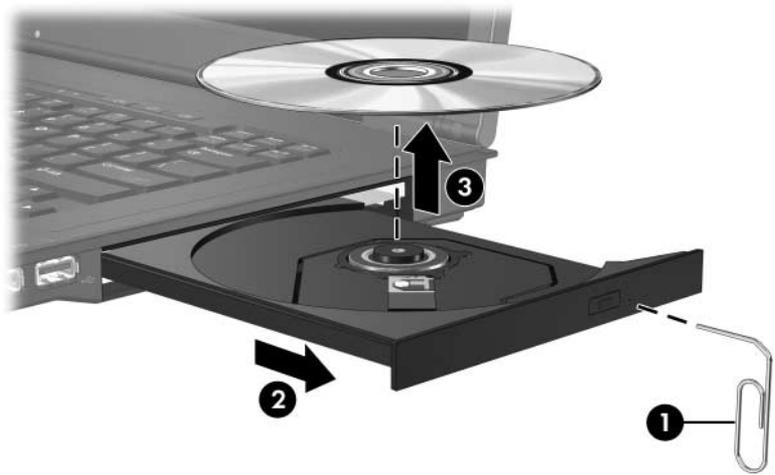
4. メディアトレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

オプティカル ディスクの取り出し（電源切断時）

外部電源またはバッテリー電源を利用できないときは、以下の手順で操作します。

1. ドライブのフロント パネルにあるリリース アクセスにクリップ**①**の端を差し込みます。
2. クリップをそっと押して、メディア トレイが少し押し出された状態になったら、トレイをゆっくりと引き出します**②**。回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します**③**。ディスクを扱うときは、表面に触れないように端を持ってください。

 メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを傾けて取り出します。



3. メディア トレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

スリープまたはハイバネーションの防止



注意: オーディオやビデオの劣化または再生機能の損失を防ぐため、CDやDVDの読み取りまたは書き込みをしているときにスリープまたはハイバネーションを起動しないでください。

また、情報の損失を防ぐため、CDやDVDへの書き込み時にスリープまたはハイバネーションを起動しないでください。

ドライブメディア（CDやDVDなど）を再生中にスリープまたはハイバネーションを起動した場合、次のことが発生します。

- 再生が中断される場合があります。
- 再生を続行するかどうかを確認する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、**[いいえ]**をクリックします。
- CDまたはDVDを再び起動して、オーディオまたはビデオの再生を再開する必要がある場合があります。

オプティカルドライブの交換

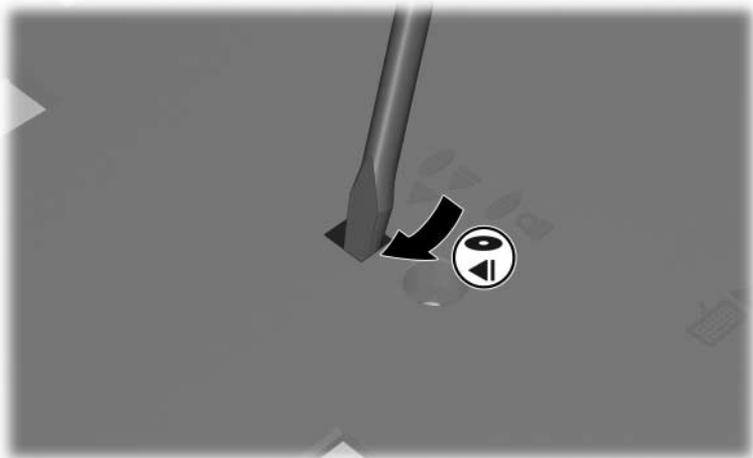
オプティカルドライブを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を切ります。
コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティングシステムをシャットダウンしてください。
2. コンピュータに接続されている外付けデバイスをすべて取り外します。
3. 電源コンセントから電源コードを抜きます。
4. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。
5. コンピュータからバッテリーを取り外します。

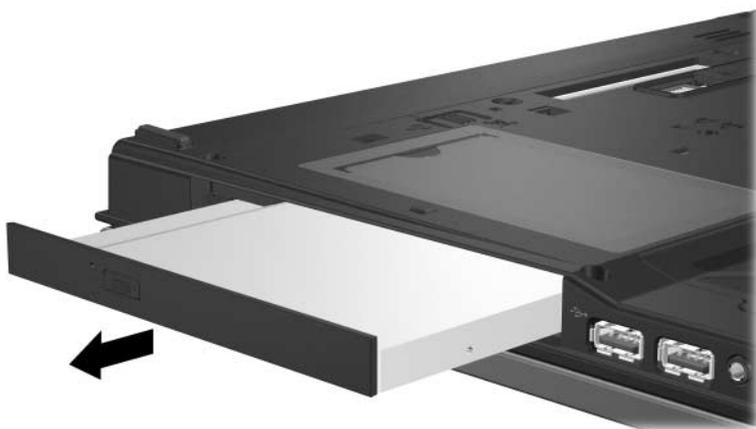
6. 光学ドライブの固定用ネジを取り外します。



7. マイナスドライバーの先端を光学ドライブリリースラッチに差し込み、光学ドライブが解放されるまでゆっくりと押し込みます。

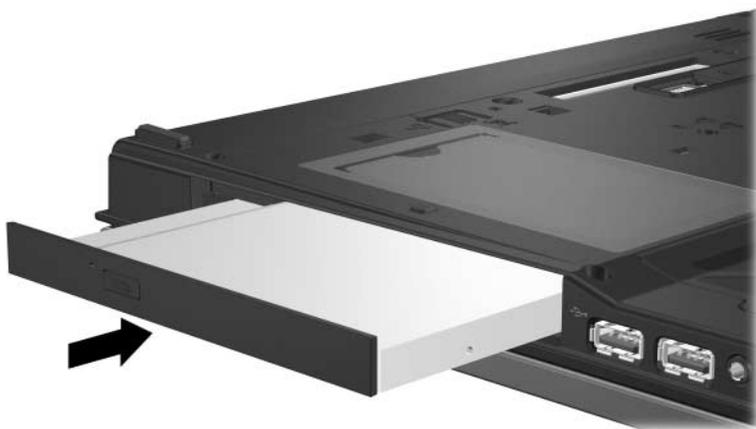


8. 光学ドライブを光学ドライブベイから取り外します。



光学ドライブを装着するには、以下の手順で操作します。

1. 光学ドライブを、光学ドライブベイに挿入します。



2. オプティカルドライブの固定用ネジを取り付けなおします。



3. バッテリーを装着しなおします。
4. 外部電源および外付けデバイスを接続しなおします。
5. コンピュータを起動します。

か

空港のセキュリティ装置 1-2

さ

スリープ、ディスクの使用中の防止 4-6

た

ドライブ

 空港のセキュリティによる影響 1-2

 ディスクの使用中のスリープおよびハイバネーションの防止 4-6

は

ハードドライブ、空港のセキュリティによる影響 1-2

ハイバネーション、ディスクの使用中の防止 4-6

© Copyright 2007 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。**本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。**本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外では使用できない場合があります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

ドライブ
初版 2007年1月
製品番号：419424-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社